

～レシピ大賞、川柳大賞、漫画原作大賞 授賞式レポート～

先生方をうならせる高レベルの応募作品。健康への関心と広がりを感じる授賞式

2011年11月11日、アルカディア市ヶ谷私学会館(東京都千代田区)で株式会社ドクターズプラザ主催の「第二回えむぞっくん健康レシピ大賞」、「第五回えむぞっくん健康川柳大賞」、「第四回えむぞっくん健康漫画原作大賞」の授賞式と懇親会が行われました。

当日は選考に当たってくださった先生方や受賞者の方々に集まりいただき、とても温かい会となりました。



授賞式

第二回 えむぞっくん健康レシピ大賞

健康レシピ大賞 審査委員長

内野美恵先生の講評

(東京家政大学ヒューマンライフ支援センター講師)

昨年と比較して、びっくりするほど作品の質が高くなっていて、選考するのが大変でした。

大賞の「車麩の空揚げフレッシュトマトソースあえ」。乾物は、日本の高温多湿の気候の中で、使いきれなかった食材を捨ててしまってもったいないという発想から、天日で干して保存食として使うようになったと言われています。レシピから「エコ」の意識も感じられ、今の時代に合っていると思って選びました。

特別賞の「キンピラゴボウの温玉ごはん」は、40代の男性の作品で、シンプルなレシピですが、料理のできる男性、健康について考えている男性という意味でも、感銘を受けました。最近では市販のきんぴらごぼうも手に入りますので、それを使った簡単な方法でも、健康でバランスの良い料理が作れるという、時代のニーズに合ったレシピだと思って選びました。

皆さんがレシピを考えた理由に共通しているのは、家族への愛情、みんなで食べる楽しさ、誰かのために作る、という点だったように思います。みんなで食べることがおいしさにつながり、おいしく食べられることが健康につながるのではないかと思います。

また次回も、もっと多くの方が応募して下さって、健康レシピへの関心が高まることを期待しています。

大賞

北川としえさんのコメント

私自身は関西在住ですが、乾物は震災以降、買物ができないとか、お肉の問題などで意識するようになりました。いつもはレシピを書き留めたりもしないし、その時冷蔵庫にあるものを使って、ひらめきで作るので、二度と同じものは作れなかったりするのですが、この賞のことを知って、家族にも好評だった料理を出してみようかなと思って応募しました。



レシピ大賞を受賞した北川さん

受賞作品

大賞

車麩の空揚げフレッシュトマトソースあえ
(兵庫県・北川としえさん)

優秀賞

K3アラビアータ (東京都・本田しおんさん)
ほかほかプレート (奈良県・渡部恵梨奈さん)

特別賞

キンピラゴボウの温玉ごはん (東京都・星野訓生さん)

佳作

とろろ昆布の豆腐ハンバーグ (広島県・山口博さん)
カレー鍋 (北海道・浅野目奈央子さん)
夏の暑さ対策ばばっとポタージュ (宮城県・井上昭子さん)
たけのこの挽肉サンド (大阪府・中野康子さん)

第五回 えむぞっくん健康川柳大賞

健康川柳大賞 審査委員長

江畑哲男先生の講評

(千葉県立東葛飾高校教諭、全日本川柳協会常任幹事)

たくさん作品が寄せられました。選考は少し辛い面もありましたが、作品を見ていると大変おもしろく、楽しませていただきました。

大賞の「エコ時代元気げんきで踏むペダル」は、暗い世相の中にあって、大変明るいトーンで、勢いがあって、姿勢も前向きな作品です。「元気げんき」は、詩の世界ではリフレイン、重ね言葉という技法です。一つの「元気」が漢字、次の「げんき」がひらがなで、日本語の特徴である漢字、カタカナ、ひらがなを書き分けるという特徴を活かした、前向きで現代的なすばらしい作品です。迷わず大賞に選びました。

特別賞の「おじいちゃんお父さんより健康体」は、中学生の作品です。とかく、おじいちゃんとかおばあちゃんとかのほうが元気で、お父さんは疲れている……という状況を上手に詠んでいます。川柳的な目線があるのではないかと思います。どんな発想をしている中学生なのかなと今日お会いするのを楽しみにしていました。

健康川柳ですから、ぜひ自分の身近なことや、生活、発見を切り取って、自分の言葉で、あるいはちょっとおしゃれた言葉で、味付けを工夫して、楽しい川柳を作っていたらいいと思います。縁あって、川柳の賞を設けていただきました。川柳ってこういう面でもおもしろいことがあるのかな……。と感じていただければ、選者として大変幸いに思います。

大賞

竹重登美子さんのコメント

大賞をいただいた川柳は、日々の暮らしの中で、健康のために自転車を活用している私の姿を詠んだものです。もちろんエコにも貢献していると自負しています。今後も健康のために元気にペダルを踏み続けたいと思っています。



竹重さんはご欠席でしたが、コメントを寄せてくださいました

受賞作品

大賞

エコ時代元気げんきで踏むペダル
(山口県・竹重登美子さん)

優秀賞

家庭にも頼り医者が一人居る
(千葉県・長谷川庄二郎さん)
夕食後ずっと待ってたら朝ごはん
(埼玉県・佐川二郎さん)
貧しさに堪え健康な父と母
(栃木県・大河原信昭さん)

特別賞

おじいちゃんお父さんより健康体
(東京都・山本桃香さん)

佳作

病気で家族の絆深まった (大分県・黄くまさん)
タレントが健康法を指南する (富山県・なるほどマンさん)
病気の時だけ医者が神に見え (千葉県・ももぶにさん)
不具合をすべて加齢で処理される (大阪府・あーさまさん)
リバウンド恐れてしないダイエット (長野県・あやこ姫さん)
営業のノルマみたいな一万歩 (大阪府・宗鉄さん)
ダイエット秋の味覚が邪魔をする (兵庫県・爪楊枝さん)
元気ならいよと閉じる通信簿 (千葉県・笑夢さん)
判決を言い渡される健診日 (東京都・井川實さん)
健康のためのノルマが多すぎる (茨城県・岡本恵さん)
食費よりクソリのほうが高くなり (兵庫県・米美恵さん)
健診の前だけ止める不摂生 (千葉県・高木ひろみさん)
ばあちゃんの知恵が我が家の処方箋 (山形県・梅津康治さん)

昨日まで健康だった健診日 (兵庫県・堀澄郎さん)
健康を損ねるものが旨すぎる (東京都・椎野茂さん)
免許返上二本の足が若返る (千葉県・宮本次雄さん)
検診へ勝負下着を身につけて (千葉県・斎藤まち子さん)
飲み過ぎのブレーキ妻が踏んでいる (神奈川県・北村純一さん)
お試しのサプリメントに騙される (京都府・木村太郎さん)
あれこれと健康オタク疲れ気味 (奈良県・植松悦子さん)
詳細なデータが語る不摂生 (埼玉県・蒲柳さん)
健康に生きてやる命親孝行 (山形県・ダブルティーさん)
負けちゃったおかしなゆるわく甘いわな (東京都・木場愛美さん)
スポーツをしている人はカッコイイ (東京都・広瀬大成さん)
お母さんやせすぎもだめ似合わない (東京都・阿部颯さん)

※雅号で投稿された方は、雅号で掲載。

審査委員長 第四回 えむぞっくん健康漫画原作大賞

健康漫画原作大賞 審査委員長

あさみさとる先生の講評

(漫画家)

今年も多く作品を楽しみました。全体的な選考の基準を申しますと、健康に関する漫画の「原作」を公募している以上「起承転結」があること、2ページという限られたスペースの中で何を伝えなくてはならないかが明確であること、などを軸に選考しました。

もっとも重要なのは、「オリジナリティ」があること。審査員に、「こういう視点もあったのか」、「こういうことも健康に通じるんだ」という発見をさせてくれる作品が選ばれています。

大賞の「飲み合わせにご注意!!」は、「薬の飲み合わせ」という今回の応募作品の中では誰も扱わなかったテーマを、絵やせりふを使って分かりやすく読み手に伝えており、テーマに沿ったオチがついている。漫画としてのおもしろさ、テーマのオリジナリティがそろうたバランスの良い大賞に選びました。

審査委員長特別賞の「タバコはやめよう!」。タバコに関して、複数の方が取り上げていたテーマで、オリジナリティはなかったのですが、この作品はとても簡潔で分かりやすく、表現の仕方も工夫されていました。「良くあるテーマ」でも見せ方や問題点の捉え方にオリジナリティがあれば、漫画としておもしろく伝えられるということによって選ばせていただきました。

次回も、アイディアあふれる作品を読ませていただけることを楽しみにしております。

大賞

磯島清美さんのコメント

漫画は趣味で、家事の合間などに描いています。他の受賞者の方々はみんな学生さんばかりで、申し訳ない感じがです。今回は、たまたまテレビで、グレープフルーツと何かの薬の飲み合わせが悪いと、耳にしたいことを飲まわせたのがきっかけです。健康をテーマにした漫画ということでしたので、これを基にしたらどうかと思い、グレープフルーツと何がいけないのかを調べて描きました。



漫画原作大賞を受賞した磯島さん

受賞作品

大賞

飲み合わせにご注意!! (磯島清美さん)

優秀賞

今や女性も悩む! 抜け毛・薄毛!!
(専門学校日本デザイナー学院・三浦裕太郎さん)
ケータイに潜むカゲ…?
(大阪デザイナー専門学校・村上聡礼さん)
えむぞっくん保険証を知る
(大阪芸術大学・保田真理沙さん)

佳作

低血圧を改善するでござる!!
(専門学校日本デザイナー学院・安養寺花純さん)
えむぞっくんに教わる痛風の恐しさ。
(大阪デザイナー専門学校・木下愛理さん)
いざ! テスト勉強!!
(東京アニメーションカレッジ専門学校・久米礼華さん)
お肌のお悩みさん
(専門学校デジタルアーツ仙台・佐藤杏奈さん)
赤ちゃんに生肉料理はダメ!
(大阪芸術大学芸術学部キャラクター造形学科・高田浩輝さん)
むくみのMぞう!?
(大阪デザイナー専門学校・土野コウ太さん)
本当に音楽が好きなら
(専門学校日本デザイナー学院・平尾春菜さん)
ひとり暮らしにご注意!
(大阪芸術大学付属大阪美術専門学校・牧田希佳香さん)

審査委員長特別賞

タバコはやめよう!
(原野綾子さん)

審査委員特別賞

「寝だめ」はいいこと?
(専門学校日本デザイナー学院・千田采佳さん)

※ペンネームで投稿された方は、ペンネームを掲載。